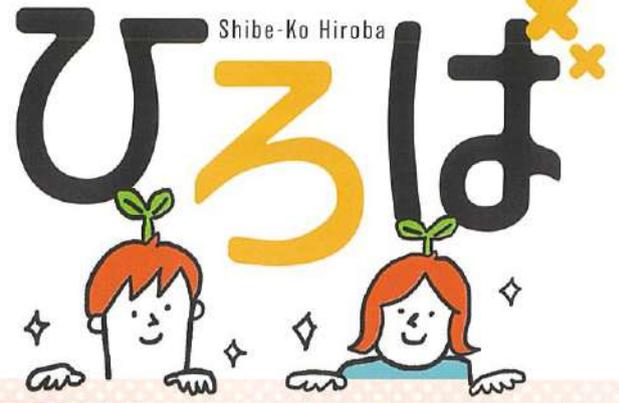


標津高等学校  
教育振興会 広報誌

VOL. 155

令和6年11月1日発行



DJプレイ、  
きめたぜ!!



チームワークは  
ばっちり!!



決めポーズ  
LOVE!

LOVE!

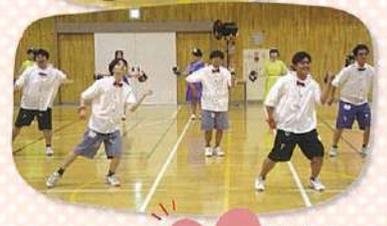
盛り上がって  
いくぞ!!



自慢の筋肉を披露する松倉先生!!



弾き語り~♪



DANCE!  
DANCE!

7/5・6  
FRI SAT

## みんなで盛り上がった標高祭!

生徒の皆さん、そして先生方、学校祭お疲れ様でした。今年は昨年より少ない人数での学校祭で役割分担がとても大変だったと思います。それでも、二日間日程の学校祭を主催した側としては、生徒の皆さんが楽しんでくれてすごく嬉しかったです。一年生は初めての学校祭で大変だったと思います。役割分担や人間関係でのトラブルもあったかもしれませんが、でもそのお陰で更にクラスの仲が深まったと思います。3年生は今年が最後の学校祭でした。悔いなく楽しんでくれていたらすごく嬉しいです。2年生は2回目の学校祭、昨年よりクラスの人達と仲が深まったことでしょう。今年から全国募集が始まり、来年はどれくらいの人達がこの標津高校に来てくれるのかわかりませんが、楽しい学校祭にしたいと思います。今年もあと半年しかありません。残りの半年も楽しい学校行事がまだまだあります。皆と仲良く楽しい学校生活を送りましょう。



2年A組  
今村 朱夏

標津高校

地域みらい旅

8月6日(火)~8日(木)の2泊3日で、標津町・標津高校の魅力を体験してもらった「**地域みらい旅**」が行われ、9名の中学生が全国各地から参加してくれました!

本校は令和7年度入学生から全国募集をスタートしました。東京・大阪・札幌での全国募集説明会への参加やオンライン説明会を通して、全国の中学生へ標津高校をPRしています。

1日目は安達牧場さんでの酪農体験、標津高校で3年生フードデザインの授業で考案した標津高校オリジナルレシピで夕食作りを行いました。2日目の午前中はポー川史跡自然公園でのカヌー体験を行い、午後は標津町散策チームと釣りチームの2班に分かれて、それぞれ歴史や自然を思いっきり体感しました。夜は、標津番屋でバーベキューを行い、寮に戻ってみんなで花火をして、標津の最後の夜を楽しみました。最終日の3日目は、3日間の振り返りを行いました。参加した中学生からは、「標津町や高校で学ぶと優しい人々と楽しく生活できると思った。」や「豊かな自然にふれながら過ごせることが魅力だと思った。」と言ってもらいました。

振り返りが終わり、標津サーモンパークへ行き、全員で集合写真を撮って全日程が終了しました。



## 校長先生 からの メッセージ

MESSAGE

北海道標津高等学校長 渡辺 幹夫

# 生徒一人一人がPR大使

標津高校だからこそできる教育のカタチを発信

以前の全校集会の時に、全校生徒にお願いしたことがあります。それは、「皆さん、一人一人が本校のPR大使となり、全国に標津町・標津高校をPRして欲しい」と言いました。

今は、少子化の影響により、全道の高等学校は、閉校または統合が増えてきている状況にあります。道教委の方針では、2年連続で新入生の数が20人未満だと統合・再編の対象となるという基準があり、本校は、今年度の入学生が16名だったため、来年度の新入生が20人未満だと厳しい状況下におかれます。そのため、来年度から、町教委と相談の上、全国募集を行うことにしました。島根県に本部がある一般財団法人「地域・教育魅力化プラットフォーム」に加盟することで、全国で実施される対面による高校進学説明会やオンライン説明会に参加することができるため、加盟することにしました。今年度は、東京2回、大阪1回、札幌1回の対面による進学説明会に参加しましたが、進学説明会に参加してくれる生徒を募集したところ、多数の生徒達が手を挙げてくれました。それぞれの説明会に、代表生徒2名、本校教員1名、町教委の管理課長1名の4名体制で参加しましたが、各会場において、北海道の高校に興味がある中学生と保護者が多数来てくれました。

代表の生徒達が、標津町や標津高校をPRしてくれたおかげで、9月13日に行われた体験入学には、全国から7名の中学生及び保護者の方々を含め、約70名の中学生が本校に足を運んでくれました。この数字は、昨年度と比較すると1.5倍の数であり、期待以上の成果があったように思います。

その他にも、夏休み中に行った出身中学生による中学校訪問やおためし地域留学にも多くの生徒達が関わってくれました。中学校訪問に関しては、1、2年生の生徒が中心となって、母校を訪問し、近況報告も兼ねて、本校のPRをしてくれました。おためし地域留学に関しては、夏休み中に、2泊3日の日程で全国から9名の中学生が標津町に来てくれました。イベントの内容としては、酪農体験、ポー川自然公園探索、溪流釣り体験、町巡り、標津高校訪問、サーモン科学館見学、高校生や町民の方々とのBBQなどがあり、それぞれのイベントに高校生や地域の方々が中学生と交流することにより、中学生にとっては、思い出に残る旅になったのではないかと思います。

終わりになりますが、今回、町教委や地域の皆様方のおかげで、本校のPR活動を成功裏に終わることができたことに、改めまして、感謝申し上げます。そのおかげで、生徒達は、少しずつPR大使としての自覚が芽生え、頼もしくなりました。

これからも、生徒達が、母校に誇りを持ち、全国に標津町や本校のことをPRしてもらえよう、教職員一丸となって、地域とともにある学校づくりに努めてまいりたいと思いますので、地域の皆様方の変わらぬご理解とご協力をお願いいたします。



標津高校  
体験入学  
9/13開催!

令和6年度の中学生対象の体験入学に道内外から約70名の中学生が参加しました!



今年度の体験入学は、生徒主体ということで、受付や誘導をはじめ、司会や学校説明も生徒が行いました。全体説明の後、遠隔配信授業の体験、スタサプ体験、商業科・自然環境系の授業紹介の3つのコースに分かれて体験しました。参加してくれた中学生の皆さん、ありがとうございました。高校選択のひとつにぜひ、標津高校を入れてもらえると光栄です。



# 防災研修

本年度も開催しました

7月24日(水)～26日(金)

1年生が宮城県・岩手県の東日本大震災の被災地を訪問しました。

7月29日(日)～8月1日(火)

生徒会役員が初めて九州の被災地を訪問。自然災害について学びました。

## 01

東北  
訪問



1年A組  
濱崎 有紀乃

### 次の世代につなぎ、同じ被害を出さないこと 多くの人に伝えていくことが大切

防災研修では東日本大震災の地震、津波の被害の大きさを現地に行きました。釜石市の祈りのパークの「黒い壁」は、圧倒される高さがあり、これが、、、と考えるととても恐怖を感じました。地震や津波はいつ来るか分からないため、日頃の避難訓練や、鷲住居小学校でも行っていた放課後避難訓練を取り入れるなど、訓練の大事さを再確認できたと思います。また油断をせず、避難する際には、ここに津波は来ないと思わず、高い所へ逃げることの大切さも知りました。

一番印象に残ったのは、旧大川小学校震災遺構で見た津波に飲まれた小学校です。そこでの語り部さんのお話はとても衝撃的で津波の恐ろしさを実感しました。語り部さんの言葉で1番心に残っている言葉「大川小学校は悲しい場所じゃない。未来を拓く場所。」私はこの言葉を聞き、自分たちができることは次の世代に繋ぎ、同じ被害を出さないこと、率先避難者になること、1人でも多くの人に伝えていくことだと思いました。



## 02

九州  
訪問



3年A組  
太田 珠璃那

### 直下型地震、豪雨による水害、 火山の噴火の3つをテーマに学びました

私たち生徒会は、今回防災研修として、初めて九州に行ってきました。ここ数年は地震や津波に着目していましたが、今年は直下型地震、豪雨による水害、火山の噴火の3つをテーマに行きました。特に私が印象に残っている場所は、豪雨での被害にあった熊本県球磨村です。その理由は、現在球磨川で流れている球磨川と当時の球磨川が全然違う姿だったのがとても印象深かったからです。現在の球磨川は水がキレイでしたが、当時は川の色も茶色く濁り、氾濫等により多くの被害をもたらしました。球磨川と私たちが住む標津町の共通点は川があるところです。標津川もたびたび、氾濫の危険性が指摘されています。今回の球磨川での氾濫の話聞いて学んだことを、標津町に置き換えて標津町で活かせる防災・減災活動を行っていきたいです。また、今まで学んで特に大事だと感じたことも今回の研修内容と一緒に、これからも多くの人に伝えていきたいと思いました。



標津の自然を学ぶ!

野付研修を  
終えて

1年生を対象に毎年実施している研修。  
野付半島の観察と合わせて清掃活動を行っています。

きれいな海を守ろう!



私が野付巡検で感じたことは、ゴミの多さです。野付半島は色々な海流の影響を受けるので、ポイ捨てなどによるゴミが流れ着くことがあると聞きました。ですが海外のゴミだけでなく、日本からも流れ着いたり、漁師さんが使うゴム手袋や電柱についている蛍光板なども落ちていました。野付巡検を終えて考えたことは、野付半島はゴミが増え続けるかもしれないということです。ボランティアの人達がゴミ拾いを続けたとしても、各地でポイ捨てが無くならないと、野付に流れ着くゴミも減らないと考えたからです。たくさんの方がポイ捨てをしなくなれば、ゴミが減って環境が良くなると思います。

1年A組 小野 美優



今年も  
がんばり  
ました！

# 標津高校 部活動の結果



がんばりました！

## 1 陸上競技部



### 高体連大会・新人戦を終えて

私たち陸上競技部は、限られた練習環境の中で工夫して頑張っています。冬季練習を乗り越えて臨んだ高体連大会と新人戦。高体連大会では5人が全道大会出場、新人戦では7人が全道大会に出場することができ、昨年より記録も伸びていることを実感した大会結果でした。今年度の全道大会、全国大会に繋がる大会も終了し、これから冬季練習に入ります。春先には成長した姿を見せられるように、練習を「なんとなく」やるのではなく、しっかり考えて仲間と協力して頑張ります。

陸上競技部 部長 佐藤 猛

### 高体連新人全道大会出場！

私は円盤投と砲丸投で、最初で最後の新人全道大会に出場しました。6月の高体連全道大会では思うような結果が残せなくて悔しい思いをしてきたので、そこから約3ヶ月間、練習をして徐々に記録を伸ばせるようになりました。大会では自己ベストに届かず、決勝に残ることはできませんでしたが、自分の中で間違いなく成長したと言える全道大会でした。来年の高体連まで、これからの練習も真剣に取り組み、決勝に残ってもっと成長した姿を見せられるように頑張ります。応援よろしくをお願いします。

陸上競技部 下 美咲

### ▶ 2024年度 陸上競技部 大会結果

#### 第77回 北海道高等学校陸上競技選手権大会 訓根支部予選会

2024年5月15日～17日

2A	上野 太我	円盤投	9位
2A	加藤 颯輝	円盤投	1位
2A	加藤 颯輝	ハンマー投	2位
2A	加藤 颯輝	やり投	2位
2A	齊藤龍之助	円盤投	3位
2A	齊藤龍之助	ハンマー投	7位
2A	桜井 颯峯	ハンマー投	4位
2A	佐藤 猛	走幅跳	10位
2A	佐藤 猛	100m	予選5組 3位
2A	佐藤 猛	三段跳	9位
2A	下 美咲	円盤投	3位
2A	中條 迅	100m	予選1組 6位
2A	中條 迅	やり投	6位
1A	菅井 琉生	100m	準決勝3組 4位
1A	菅井 琉生	200m	予選2組 2位
リレー	中條・佐藤・上野・菅井	4×100m決勝	7位
男子フォールド			第3位 38点

#### 第77回 全国高等学校陸上競技対校選手権大会北海道予選会

2024年6月11日～14日

2A	加藤 颯輝	ハンマー投	決勝 11位
2A	加藤 颯輝	円盤投	予選2組 18位
2A	加藤 颯輝	やり投	予選1組 17位
2A	齊藤龍之助	円盤投	予選2組 26位
2A	桜井 颯峯	ハンマー投	予選2組 14位
2A	下 美咲	円盤投	予選1組 27位
2A	中條 迅	やり投	予選1組 17位

#### 第40回 北海道高等学校新人陸上競技選手権大会 訓根支部予選会

2024年8月24日～25日

2A	上野 太我	円盤投	3位
2A	加藤 颯輝	やり投	1位
2A	加藤 颯輝	ハンマー投	1位
2A	齊藤龍之助	砲丸投	7位
2A	齊藤龍之助	円盤投	1位
2A	桜井 颯峯	ハンマー投	3位
2A	佐藤 猛	三段跳	3位
2A	佐藤 猛	走幅跳	3位
2A	下 美咲	砲丸投	1位
2A	下 美咲	円盤投	2位
2A	中條 迅	やり投	2位
2A	中條 迅	100m	予選2組 5位
1A	菅井 琉生	200m	決勝 5位
1A	菅井 琉生	100m	決勝 6位
リレー	中條・佐藤・上野・菅井	4×100m決勝	6位
2A	加藤 颯輝		優秀選手賞受賞

#### 第40回 北海道高等学校新人陸上競技選手権大会

2024年9月18日～20日

2A	上野 太我	円盤投	予選1組 23位
2A	加藤 颯輝	やり投	決勝 10位
2A	加藤 颯輝	ハンマー投	決勝 2位
2A	齊藤龍之助	円盤投	予選1組 16位
2A	桜井 颯峯	ハンマー投	予選2組 10位
2A	佐藤 猛	三段跳	予選1組 19位
2A	佐藤 猛	走幅跳	予選2組 19位
2A	下 美咲	砲丸投	予選1組 13位
2A	下 美咲	円盤投	予選2組 8位
2A	中條 迅	やり投	予選1組 11位

## 2 バドミントン部 3年A組 橋詰 一芽



応援してくださった方々、今までお世話になった外部コーチ、OBの方々、そして一緒に頑張ってくれた後輩達に感謝の気持ちを伝えたいです。正直、結果には悔しい気持ちしか残っていません。先輩方と決めた「全道大会出場」という目標を達成できなかったのは、練習不足という他ないと思います。この悔しい経験を社会に出た後に活かしていきたいです。

## 3 卓球部 2年A組 三国 琉聖



高体連を終えて、2回戦敗退という結果で悔しかったです。試合が始まると、緊張感が高まりましたが、これまでの練習の成果を発揮できるよう全力でプレーしました。この高体連を通じて、卓球の楽しさや厳しさを改めて感じる事ができました。これからも練習を重ね、より良い結果を残せるように努力していきたいと思っています。

### 後期の 行事予定 School Event

10  
OCT

～1日 学期間休業  
2日 後期始業式  
31日 後期生徒総会

11  
NOV

8日 1日防災学校  
20～22日 後期中間考査

12  
DEC

20・23日 スポーツ大会  
24日 冬季休業前全校集会  
25日 冬季休業(1月16日まで)

1  
JAN

17日 冬季休業明け全校集会  
29～31日 3年学年末考査

2  
FEB

18～21日 1・2年学年末考査

3  
MAR

1日 卒業式  
24日 後期終業式・離任式

